

群馬大学大学院医学系研究科統合和漢診療学活動報告

教授	小暮 敏明	Toshiaki Kogure
講師	巽 武司	Takeshi Tatsumi
(元)助教	佐藤 浩子	Hiroko Sato
助教	岸 大次郎	Daijiro Kishi
事務補佐員	設楽美和子	Miwako Shitara

◇研究概要

和漢診療・漢方治療の臨床研究（難治性疾患：リウマチ性疾患やアレルギー・慢性炎症性疾患への臨床応用とその作用機序の解析）のほか、老年医療の疾病マネジメントやプライマリケア分野での臨床研究を多数遂行中である。また大学院・社会環境医療学の一分野として、生体情報学、医学哲学・倫理学、情報医療学と連携して研究に取り組んでいる。プロジェクト棟では、科学研究費研究課題等を中心に、臨床・基礎研究を幅広く推進している。

◇診療活動

外来は月曜日から金曜日までの週5日間、週に延べ10診を開き診療にあたっている。いわゆるプライマリケアの疾患から特定機能病院での対応が必要となる難治性疾患まで幅広い患者層に対して対応している。おもな特定疾患は、強皮症、全身性エリテマトーデス、悪性関節リウマチ、ベーチェット病、ウエゲナー肉芽腫症、潰瘍性大腸炎、クローン病、パーキンソン氏病などで、当科単独あるいは他科併診で診療を行っている。治療法は、漢方薬煎剤を基本として、適宜、医療用漢方エキス製剤と西洋薬を併用している。

症例カンファレンスは週1回（水曜日）行い、東洋医学的な診断および治療法について検討を行っている。また、総合診療部との合同カンファレンス（週1回：水曜日）では、漢方、西洋にかかわらず最新のトピックスについて議論している。

◇教育活動

教養教育として1年次に学修原論「かしこく健康に生きる」、学修原論「医学と社会」を行い、医学部専門科目として3年次では、主要症候と病態生理、薬理学、で漢方薬概論と東洋医学の基本的な考え方・診察法を講義している。実習では、医学科1年次の早期体験実習、医学科5年次での臨床実習（ポリクリ）、医学科6年次での卒前臨床実習を担当している。また大学院・社会環境医療学（統合和漢診療学）の大学院生の指導にあたってい

る。大学院社会環境医療学の研究会（一木会）に参加し研究発表を行っている（本年度2回）。

インドネシア・パジャジャラン大学医学部4年生・5名に対して本学での和漢診療学・和漢診療科への取り組み、実際の和漢診療の概略についてレクチャーと実習を行った（2009.10）。

《FD関連》

群馬大学において：

第1回和漢診療学特別セミナー 開催、6月26日（金）

他大学での特別講義：

弘前大学医学部 東洋医学 膠原病に対する漢方治療、5月28日

信州大学医学部 漢方医学 和漢診療学の臨床：概論、6月5日

高崎健康福祉大学薬学部 和漢診療学の臨床、5月8日

◇社会貢献

1. 平成20年度多文化共生プロジェクト：在日外国人学校健診診断・健康相談会～健康診断
2/17 巽 武司（太田）
2/26 岸 大次郎 小暮 敏明（伊勢崎）

◇総説

1. 日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会事務局. 第17回(2008年度)日本東洋医学会群馬県部会学術講演会演題抄録. 北関東医学2009;59:175-178
2. 小暮敏明. 漢方処方“副作用と相互作用”レジデントノート2008,10(7):1084-1085 (前年度未掲載)
3. 小暮敏明. 質疑応答 東洋医学 漢方製剤による間質性肺炎、日本医事新報、2009、4436:82-83
4. 小暮敏明. 漢方診療のイロハ 肝・胆・脾疾患、治療、2009、91:1733-1737
5. 小暮敏明. 総合医に必要な漢方の知識 食欲不振・嘔吐、診断と治療、2009、97:1551-1554
6. 小暮敏明. 今日の代替医療 漢方と鍼灸を中心に 研究 漢方薬のエビデンス.JIM、2009、19:720-723
7. 巽武司、小暮敏明. 群馬大学での漢方医学教育. 漢方と最新治療、2009、18:253-256

◇原著

1. Okamura S, Sawada Y, Satoh T, Sakamoto H, Saito Y, Sumino H, Takizawa T, Kogure T, Chaichantipyuth C, Higuchi Y, Ishikawa T,

Sakamaki T. Pueraria mirifica phytoestrogens improve dyslipidemia in postmenopausal women probably by activating estrogen receptor subtypes. *Tohoku J Exp Med*.2008; 216:341-51(前年度未掲載)

2. Doi H, Iso T, Shiba Y, Sato H, Yamazaki M, Oyama Y, Akiyama H, Tanaka T, Tomita T, Arai M, Takahashi M, Ikeda U, Kurabayashi M. Notch signaling regulates the differentiation of bone marrow-derived cells into smooth muscle-like cells during arterial lesion formation. *Biochem Biophys Res Commun*. 2009; 381(4) : 654-9
3. Kogure T, Ito T, Kishi D, Tatsumi T. Serum Levels of Anti-Cyclic Citrullinated Peptide Antibodies in Patients with Sjögren Syndrome Accompanied by Rheumatoid Arthritis. *Clinical Medicine : Arthritis and Musculoskeletal Disorders* 2009; 2 19-22
4. Kogure T, Sato H, Kishi D, Ito T, Tatsumi T. Serum levels of anti-cyclic citrullinated peptide antibodies are associated with a beneficial response to traditional herbal medicine (Kampo) in rheumatoid arthritis. *Rheumatol Int*. 2009 29: 1441-7.
5. Kogure T, Oku Y, Kishi D, Ito T, Tatsumi T. The Influence of Traditional Herbal Medicine (Kampo) on Anti-cyclic Citrullinated Peptide Antibody Levels. *Clinical Medicine : Arthritis and Musculoskeletal Disorders* 2009 ; 2, 23-28.
6. Kogure T, Tatsumi T, Sato H, Oku Y, MD, Kishi D, Ito T. Traditional Herbal Medicines (Kampo) for Patients With Rheumatoid Arthritis Receiving Concomitant Methotrexate : A Preliminary Study. inclusion in the Jan/Feb 2010 issue of *Alternative Therapies in Health and Medicine* 2010 : In press.

◇症例報告

1. Tatsumi T, Kishi D, Kogure T. The efficacy of ogikeishigomotsuto on chronic cumulative sensory neuropathy induced by Oxaliplatin -Case report and Literature view-. *J Traditional Medicine* 26 : 136-40, 2009
2. Kogure T, Tatsumi T, Oku Y. Four cases of dysthymic disorder and general malaise successfully treated with Traditional herbal (Kampo) medicines: Kamiuntanto Integrative *Medicine Insights* 2010 (In Press)

◇学会発表

1. 森本真司、玉山容碩、仲野総一郎、渡邊崇、天野浩文、戸叶嘉明、小暮敏明、高崎芳成: コラーゲン誘発性関節炎における補中益気湯のIL-17抑制による関節炎抑制効果の検討. 第53回日本リウマチ学会総会・学術集会/第18回国際リウマチシンポジウム、4月、東京
2. 小暮敏明: 教育講演3 学術教育委員会の取り組み. 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
3. 小暮敏明: 基礎講座(2) 漢方各論9 関節痛・神経痛 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
4. 巽 武司、岸大次郎、佐藤浩子、奥 裕子、重田哲哉、小暮敏明: 和漢診療によりスギ花粉症が改善した3症例. 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
5. 重田哲哉、巽 武司、岸大次郎、小暮敏明: 環軸椎回旋位固定に対して芍薬甘草湯が有効と考えられた2症例. 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
6. 笠原裕司、関矢信康、地野充時、並木隆雄、久永明人、大野賢二、来村昌紀、橋本すみれ、小川恵子、奥見裕邦、木俣有美子、平崎能郎、喜多敏明、巽 武司、小暮敏明、寺澤捷年: 背部の冷え症状に真武湯エキス・コウジン末の併用が奏功した2症例. 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
7. 奥裕子、巽 武司、田村遵一、小暮敏明: 慢性の四肢のしびれに対し桂枝茯苓丸が有効であった2症例. 第60回日本東洋医学会学術総会、6月、東京
8. 岸大次郎、巽 武司、小暮敏明: 下肢の特徴的な冷感と疼痛に対して疎経活血湯が奏功した2例. 2009年度日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会学術講演会、11月、前橋
9. 奥裕子、巽 武司、岸大次郎、田村遵一、小暮敏明: 香蘇散が有効であった過敏性腸症候群の2症例. 2009年度日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会学術講演会、11月、前橋
10. 星野綾美、星野隆之、岸大次郎、巽 武司、田村遵一、小暮敏明: 高齢者の再発性の完全直腸脱に補中益気湯が奏功した一例. 2009年度日本東洋医学会関東甲信越支部群馬県部会学術講演会、11月、前橋

◇その他

1. 小暮敏明: 第13回前橋漢方アカデミー 症例検討. 2月、前橋
2. 小暮敏明: 漢方学術講演会(日本医師会生涯教育講座) 痛みに対する漢方治療. 2月、足利
3. 小暮敏明: リウマチ性疾患への和漢薬の臨床応

- 用. 第6回筑豊膠原病研究会日本リウマチ学会／日本リウマチ財団認定教育講座). 3月、福岡
4. 小暮敏明:第14回前橋漢方アカデミー 症例検討、4月、前橋
 5. 小暮敏明:勘違いしていませんか?－漢方薬について－. 元景寺 市民公開セミナー、4月
 6. 小暮敏明:しずおか漢方入門セミナー. 5月、静岡
 7. 小暮敏明、貝沼茂三郎:第17回日本総合診療医学会 漢方診療のスキルを持つ総合診療医の育成を. Medical Tribune 20-21. 2009年5月28日
 8. 小暮敏明:関節の痛みII. 第34回JPS漢方特別講座、7月、東京
 9. 小暮敏明:病診連携からみた和漢診療. 高崎漢方研究会、7月、高崎
 10. 小暮敏明:漢方の臨床とその客観的評価. 前橋市薬剤師会特別研修会(日本薬剤師研修センター認定研修会) 8月、前橋
 11. 小暮敏明:がん医療における漢方の役割. 患者支援センター看護研修会、9月、前橋
 12. 小暮敏明:看護師のための漢方の知識 『1)漢方薬とは? 2)漢方医学的な病態把握』. 群馬大学医学部保健学科市民公開講座、11月、前橋
 13. 小暮敏明:リウマチ性疾患と漢方～基礎と臨床～. 第7回広島臨床漢方研究会、11月、広島
 14. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(6). 薬事日報連載、1月30日
 15. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(7). 薬事日報連載、2月23日
 16. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(8). 薬事日報連載、3月25日
 17. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(9). 薬事日報連載、4月24日
 18. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(10). 薬事日報連載、5月25日
 19. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(11). 薬事日報連載、6月12日
 20. 小暮敏明:和漢診療科診療に携わって思うこと(12). 薬事日報連載、7月31日
 21. 小暮敏明、大谷俊郎、片岡鶴太郎、麻木久仁子:NHKエデケーショナル健康応援フェスタ'09、すこやかな漢方 第2部、7月、東京国際フォーラム
 22. 小暮敏明:看護師に必要な漢方の知識－漢方の臨床－. 平成21年度群馬県看護協会高崎支部会員研修会、12月、高崎
 23. 小暮敏明:インフルエンザと漢方. 星薬科大学同窓会卒後教育講座(群馬県支部) 12月、前橋
 24. 小暮敏明:一段と進む研究と普及 増える漢方外来 西洋医学と連携・長所生かし. 上毛新聞、3月28日朝刊

25. 巽 武司:高崎漢方研究会、漢方の臨床、9月、高崎
26. 岸大次郎、巽 武司、小暮敏明:口腔内違和感を伴った舌痛症に小半夏加茯苓湯が著効した一例、第22回日本疼痛漢方研究会、8月、東京

◇TV・新聞等

1. 小暮敏明:健康Q&A どうする?痛みへの対処～ひざ・腰・肩～. NHK教育 健康のツボQ&A 20:00-21:00、8月15日放映
2. 小暮敏明:最適な医療提供に努める 一段と進む研究と普及 増える大学病院での漢方外来. 上毛新聞、3月28日朝刊